福祉と健康を守るために

子どもの健やかな成長を助けます

老人と身障者の福祉に配慮

心身障害に新しく介護委託制度

お年寄りの福祉予算は大きく見積って

福祉の増進——＊

♡…現在七十歳以上のお年寄りは、およそ二千四百人ほどです。だんだんに老齢人口が増える傾向ですが、さらにお年寄りの福祉充実をすすめます。五十年度は、お年寄りの関係だけで、一億三千五百万円の予算を見込みました。なかでも寝たきり老人、身障老人への配慮をはじめ、敬老祝金の引上げも考えました。

♡…心身障害者には、五十年度から新しく「介護委託」制度と、心身障害者を扶養して共済制度に加入している人に「掛け金の助成」をすることにしました。

♡…遺児手当の増額や、身障者等の福祉充実に努めます。

健康を守る——＊

♡…昨年二回にわたった医療費の値上げで、それをまかなう国保会計は大きく圧迫されました。五十年度は苦しい会計運営も予想されますが、やりくって二万円の助産費を四万円に、五千円の葬祭費を一万円に引上げ、また育児手当も増額して、給付内容の充実をはかります。

♡…予防衛生は、市民の健康管理に欠かせません。とくに成人病の予防対策には力を入れ、母子保健や予防接種の無料化と合わせ、これまで以上に強化します。

成人病予防対策もとくに力を入れて

新設小用地造成と校舎建設

小中校は机など入替え全部完了

よりよい教育条件を整えるために

校舎の建設にかかる新設小用地

教育施設の改善、充実——＊

♥…教育環境を整備して、子どもたちの健やかな成長と、市民教育の向上に役立てます。

♡…市街地校のマンモス化解消のため、新しく小学校をつくる計画は、すでに用地買収も終わって、五十年度から二か年の計画で校舎の建設を始めます。五十年度は用地の造成をして、鉄筋三階建一棟分を計画します。

♡…小中学校の机、椅子の入替えと石油ストーブ化は、毎年行って整備しています。五十年度は、全部の入替えを終わります。

♡…小中学校の学校図書や教材を中心に、父兄負担の軽減を進めます。

♡…一幼遊戯室と一中水洗便所の増築など、学校施設の改善に努めます。

♡…当市にもう一か校の県立普通高校の誘致を、今後とも精力的にすすめます。

♡…新しく建設した市民プールとテニスコートを、市民会館と合わせ、その活用をはかります。

♡…市民会館の内外や、市営野球場の整備をすすめ、視聴覚ライブラリーの充実もはかります。

お買物、ご用命は市内で

御婚礼写真
写真のことなら近代設備も整って、新しい感覚と最高の技術を持った、スタジオサカヅメにおまかせ下さい。
スタジオサカヅメ
新津市本町4丁目5—6 TEL(代)2—0045

カメラは らくらく 3〜20ヵ月払い
ミノルタカメラショップ
いい色、ありあり、サクラカラーII
コダカメラ店
本町2丁目 ☎(2)0583
ミノルタSRTスーパー

産業経済の振興をはかるために

勤労者のための福祉共済新設

中小企業者へは資金融資額増す

商工業の安定促進——＊

♥…新しく商工業従事者を対象に「勤労者福祉共済事業」を始めます。この制度は、経営者やそこで働く人たちの福利厚生をねらいとして、①生活資金の貸付け ②慶弔などに対する給付 ③レクリエーションなど余暇活動の援助などが主な内容です。

♥…工場団地の造成は、今のところ二か所にしぼって調整しています。今後とも情勢の推移を見ながら、慎重に処理していきます。

♥…消費者行政は、企業側の協力を得て、できる限りすすめます。

資金補助で農業経営助けます

七日町農道などを舗装整備

近代的な米つくり経営にも援助

農業の振興策——＊

♥…近代的な農業経営を助けるために、市独自で農業用機械や施設整備資金を補助しています。五十年度はこれを一歩進め、補助を受けた残りの額にも新しく融資をする「補助残融資」を計画します。

♥…種モミの購入と、農業共済組合に防除を請負してもらう機具の購入に補助します。

♥…新関地区の酪農振興を助けます。

♥…農道整備をさらに進めます。五十年度は七日町農道の三百五十メートルの舗装をはじめ、市民会館裏の程島農道の整備と舗装、東金沢ー金屋間の農道三百七十メートルの整備をします。

× × ×

以上が五十年度予算案に反映させた主な内容です。地方財政のきびしさの中にも、あたたかな市民生活をできるかぎり配慮して編成しました。今後とも私の政治姿勢「対話の市政」をさらに深めながら、あくまでも豊かなまちづくりにまい進し、多難な局面を乗り越えていきたいと思います。

市長雑感 (56)

協力し合って育てたい共済事業

経営者と、そこに勤務する従業員のかたがたを一体とした福利厚生事業を、なんとか行政の立場でお手伝いし、市内の中・小商工業における雇用の安定をはかっていこうということで、昨年来、その方法、事業内容等について相当の時間をついやし、調査・検討してきたところである。

このほどその成果がまとまり「勤労者福祉共済事業」というかたちで、新年度からのスタートを先般の三月議会で関係諸議案をご審議いただき議決を得た。

ところが、市内の企業関係者、従業員一体となって進めようとする私どもの共済事業の意図とは別に、にわかに同じような事業内容で始める動きがあるが、何とか理解をいただき、協力をお願いしたいと思っている。こうした共済事業は、千人よりも二千人と、会員数が多ければ多いほどそのメリットも大きくなり、目的も達せられるものだけに、その力が弱められる〝動き〟を実のところ理解できないでいる。

もちろん、これに似た内容で、すでに企業単位では従業員に対し福利厚生をはかっていることは当然と思うが、その輪を広げる互助会的組織でこの事業を育てていこうという趣旨を、なぜ理解してもらえないのだろうか。事業の目的・内容等について異論はまったくないというご見解だと聞いたし、「市がやるから…」という理由だけでにわかに行動を起こされたその〝本旨〟は一体なんなんだろうか。まった関係者は、いったいこの共済事業を、どのように評価されているのかハッキリした見解を受け承りたいと思っている。

古いことわざを引用して恐縮だが〝群盲象をなでる〟というのがある。部分的あるいは末梢的な見かただけはさけて、理解してほしいと思うのである。せっかくの共済事業をスタートさせるだけに、みんなの力で、本当に協力し合ってこの事業を育てていくことを願っている。

なお、くわしい事業内容等については、おって広報紙を通じお知らせしていきたいと思っている。

志田保

お買物、ご用命は市内で

SANYO・ナショナル・ビクター・SONY
新町2丁目
田村電機商会
TEL 2-0653

表具
鈴木つしや
一級技能士 法定防火壁装工事店
訓練指導員 建設業登録店
本町3☎2-2035